

領域プロジェクト名称	北極航路航行支援のための海氷予報：海氷の厚さ
担当教員	山ロー
プロジェクトの狙い	海氷域の減少に伴い北極海は利用可能な海となり、世界の注目が集まっている。とくに船舶の航行に影響を及ぼす海氷の厚さを予測し、結果を発信する。計算機を用いた解析（プログラミング）を中心に、情報の収集、結果の検討、ウェブサイトの作成という一連の作業を経験する。
プロジェクトの内容	人工衛星による観測データの解析によって今年の夏の海氷の厚さ分布を予測する。まだ手法が確立されていないため、新たなアイデアを積極的に取り入れながら解析をすすめる。山口研究室に配属される他の1名（海氷分布の予測を主に担当）と協力して作業に取り組む。また、海氷予報に関わる民間企業の見学も行う。
プロジェクト開催場所	工学部3号館3階311号室
プロジェクト計画	第1回：海氷とそのモニタリング研究に関する解説 第2回：様々なデータ・情報の検索と閲覧 第3,4回：データ収集と計算プログラム解説 第5-10回：予測のための計算機を用いた解析 （この間1回は企業見学、1回は北極航路の最近の動向に関する解説が入る） 第11-12回：結果の検討とウェブサイト作成補助 第13回：発表会
ウェブサイト	http://www.l.k.u-tokyo.ac.jp